

# 4月6日 (日)

## ウィーン

### モーツァルト像

1756年に生まれ、「フィガロの結婚」や「魔笛」など数多くの作品を残したオーストリアを代表する作曲家。

新王宮を抜けた先に広がる広場に建つ。像の前には、花でト音記号が描かれている。



ウィーン市内のブルク公園にあるヴォルフガング・アマデウス・モーツァルトの像。

1791年12月5日、36歳の若さでウィーンにて没する。しかし、彼の遺体に最後まで付き添った人がいなかったために、その遺骸は行方不明であり、記念碑が残っている。

セント・マルクス墓地に埋葬されたことだけがわかっている。

### 中央墓地

多くの市民が眠る中央墓地。名誉地区には、ベートーベンやモーツァルトなどの偉人も眠る。

写真は、手前がブラームス、奥がヨハン・シュトラウスの墓。





## ホイリゲ

ホイリゲとは、ウィーンのワイン酒場のこと。

新酒ができたという意味を表す松の枝が軒先にぶらさげてある。日本の酒林に似ている。



## ホイリゲ

ウィーン名物のカツレツ、シュニッツェルやソーセージなど。

お皿は、“ Gumunden 焼 ” といって、オーバーエスターライヒ地方特産のもの。